

STOP 銃器・STOP 薬物シンポジウム ～安全・安心な子どもたちの未来のために～

参加無料
要申込み

今までにない凶悪で残忍な犯罪がおき、健全な市民生活にとって大きな脅威となっている。犯罪先進国アメリカから、外傷外科医のドクター・アセンシオを招き、都市における暴力事件による外傷防止プログラムなどを紹介し、銃器・薬物、暴力事件の悲惨さ、命の大切さを認識。また、日本における銃器犯罪や薬物汚染の低年齢化の問題、少年犯罪や少年をとりまく社会環境の実態などを探り、子どもたちの未来のために、「銃器汚染」「薬物汚染」のない、安全な国づくり、安心な街・地域づくりを学校、地域社会、警察の連携で目指します。ふるってご参加ください。

と き 10月30日(土) 10:30～16:50 (10:00開場)

ところ 全電通ホール(千代田区神田駿河台3-6)

定員 400人 定員になり次第締め切り

【基調講演】 「安全・安心な子どもたちの未来のために」

竹花 豊氏(東京都副知事)

【特別講演】 「銃器暴力で破壊される生体～世界最大の救急救命医療現場から」

Dr. Juan Asensio(ホアン・アセンシオ)氏(南カルフォルニア大外傷外科医)

【特別講演】 「脳にひそむ暴力」

Dr. Jin-Hun Sohn 氏(韓国国立忠南大学心理学科教授)

【パネルディスカッション】 「検証 子どもたちに忍び寄る銃」

パネリスト 小宮 信夫氏(立正大学助教授)

藤井 誠二氏(ノンフィクションライター)

渡邊 拓美氏(都立立川高校教諭)

小田 啓二氏(日本ガーディアン・エンジェルズ理事長)

石川 ユウ氏(警視庁台東少年センター)

コーディネーター 砂田 向壺(ストップ・ガン・キャラバン隊代表)

(順不同)

【討論総括】 安田 貴彦氏(警察庁薬物銃器対策課長)

申込み先 裏面の参加申込み書又は、はがきに氏名、学校・団体名、学校・団体の住所及び電話番号を記入し、下記宛てにお申し込み下さい。下記ホームページからも申込みできます。なお、応募者が定員に達し次第、受付を終了させていただきますことを予めご了承下さい。

〒104-0033 東京都中央区新川1-29-13 永代橋エコピアザビルB1

日本ガーディアン・エンジェルズ内 ストップ・ガン・キャラバン隊「STOP 銃器・STOP 薬物」係

TEL:03(3523)5045 FAX:03(3523)5366 ホームページ(<http://www.stopgun.org/>)

主催/ストップ・ガン・キャラバン隊

後援/警察庁、東京都、東京都教育委員会、(財)社会安全研究財団、(財)全国防犯協会連合会、(社)日本PTA全国協議会

協力/特定非営利活動法人日本ガーディアン・エンジェルズ